

打順の組み方から起こる違い

抄録

プロ野球において順位が高いチームと低いチームの打順の組み方の違いについて統計的に研究した。その結果、それぞれのチームの選手の特徴に合わせた打順を組んでいることが分かった。

1. 研究の背景と目的

「スタメンのパターンがセ・リーグは多いほど、パ・リーグは少ないほど順位が上」というデータをスポーツニュースで見た。そこで、スタメンを固定しているチームを打順の面で比較した。

2. 方法

2018年シーズンの阪神タイガースと西武ライオンズのデータを比較する。2018年シーズンにおける打順ごとに一番多くの試合に出場した選手を調べる。wOBAという打者の攻撃力を測る指標などを使い、球団の強さとの相関関係を調べる。

3. 結果

一般には公開されていないプロ野球選手各個人のデータをこのコンペに参加することで特別にいただいて分析したグラフになりますので、許可なく公開することができません。
(実際にはwOBAのデータをグラフ化して比較したものが結果として示されています。)

4. 考察

上のグラフより、打順に関しては、阪神は上位打線に打てる選手を固めているが、西武は満遍なく打てる選手を置いている。西武の打順の組み方がより良いと考えるが、これは上に示したような選手の特徴が多いからこそ安定して得点が取れているのではないか。

5. 結論

それぞれのチームの選手の特徴に合わせた打順を組んでいることが分かった。

6. キーワード

プロ野球 打順 阪神 西武 wOBA